

HSBC アジア・クオリティ株式オープン



格付: **C + 4**



日本を除くアジア諸国・地域の企業の株式に投資を行う投資信託です。

属性

投資信託

対象

アジア諸国の株式等

利回り

-4.39%

概要

主に、高配当もしくは企業予測収益の安定性が期待される銘柄群である「クオリティの高い株式」を厳選し、ポートフォリオを構築。日本を除くアジア諸国の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す。3月決算。

リスク

流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	HKD 他
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元: HSBC投信株式会社

Web: <http://assetmanagement.hsbc.com/jp>

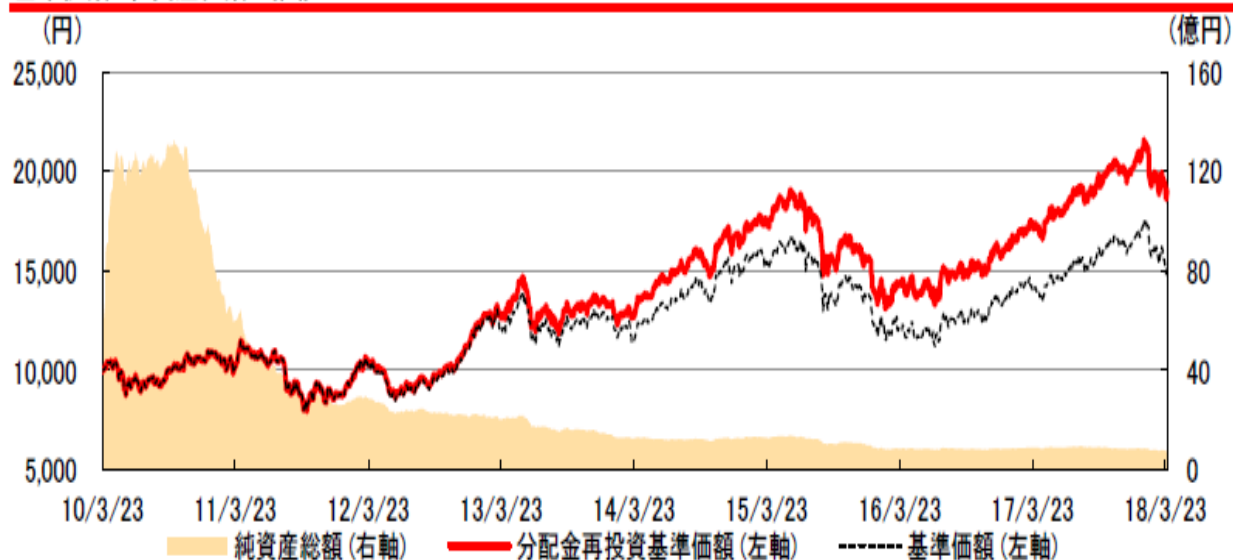
所在地: 東京都中央区日本橋3丁目11番1号

HSBCビルディング

Summary

3月のアジア株式市場は、代表的な株価指数であるMSCI AC アジア（除く日本）インデックス（米ドルベース）が前月末比-2.9%で取引を終了。米国による鉄鋼及びアルミニウムの追加輸入関税の発表や米中貿易摩擦の激化への警戒感から世界的に株式市場が下落する中、アジア株式市場も全般的に軟調な展開となった。国別では、中国株式が米国との貿易摩擦懸念の高まり、インド株式は国営銀行の不正取引に関する報道や原油価格の上昇などが各々マイナス要因となり、特に下落した。しかしながらアジア地域は、グローバル経済の回復を背景とした需要増の恩恵を引き続き受けると見られており、域内の経済成長モメンタムは当面継続すると本投資信託では予想。足元では米中貿易摩擦への警戒感が広がっており、今後も動向を注視すべきとしながらも、アジア諸国の企業収益は今後も改善へ向かい、株式市場を下支えすると推測している。以上のことから、リターン面を「C +」、リスクを「4」と判断する。

基準価額と純資産総額の推移



Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。